

東通原子力発電所  
基準地震動，基準津波の検討状況及び今後の工程について

---

2022年12月12日  
東北電力株式会社

# 基準地震動、基準津波の検討状況について

## ■基準地震動

- 2022年4月11日の第1039回審査会合で、「内陸地殻内地震」が概ね了承され、「敷地ごとに震源を特定して策定する地震動」は、概ね審査済み。
- 「敷地ごとに震源を特定して策定する地震動」は、3月16日福島県沖の地震について、海洋プレート内地震として東北地方で最大規模となる地震であったことから、基本ケースの地震規模をM7.3からM7.4へ見直した断層モデルを設定し、今後、「震源を特定せず策定する地震動」の審査のあとに追加説明を予定。
- 「震源を特定せず策定する地震動」は、2022年10月7日の第1080回審査会合における以下のコメントに対して、1月下旬の説明を目標に対応中。
  - 標準応答スペクトルについて、地震基盤相当面の設定位置の水平動を含めた検討等
  - 岩手・宮城内陸地震について、規則解釈・審査ガイドを踏まえ、地域性を考慮する地震動としての検討

## ■基準津波

- 2022年9月2日の第1068回審査会合における以下のコメントに対する評価方針を検討しており、1月中旬の説明を目標に対応中。
  - 水位上昇側の津波水位評価位置のうち敷地前面の設定の考え方、取水口前面、補機冷却海水系取水口前面及び放水路護岸前面を評価位置に設定する目的について
  - 地震に起因する津波と地震以外に起因する津波の評価のうち水位下降側の評価の組合せ時間算定位置について、安全機能を有しない取水口前面位置を設定することの必要性について
  - 連動型地震と日高舟状海盆の海底地すべりの組合せ評価のうち水位上昇側の評価について、地震単独の水位よりも水位が低下する理由及び他の組合せ評価方法の必要性について

# 基準地震動、基準津波の2023年6月までの工程について

▼:実績 ▽:予定

審査項目	審査状況	2022年				現在	2023年						
		9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月		
地震動	敷地ごとに震源を特定して策定する地震動	概ね審査済 (右記説明予定)					「3.16福島県沖の地震」の検討			▽ヒアリング	▽審査会合		
	震源を特定せず策定する地震動	①全国共通に考慮すべき地震動	▼審査会合(10/7)				▽ヒアリング*	▽審査会合					
		②地域性を考慮する地震動	▼審査会合(10/7)				▽ヒアリング*	▽審査会合					
	基準地震動	審査準備中						▽ヒアリング	▽審査会合	基準地震動審査後、ハザード解析を実施			
津波	地震に起因する津波	概ね審査済	▼審査会合(9/2)										
	地震以外に起因する津波	概ね審査済	▼審査会合(9/2)										
	地震に起因する津波と地震以外に起因する津波の組合せ	コメント回答の審査中	▼審査会合(9/2)				▽ヒアリング* (評価方針)	▽審査会合 (評価方針)	▽ヒアリング (評価結果)	▽審査会合 (評価結果)			
	基準津波	審査準備中							▽ヒアリング	▽審査会合	基準津波審査後、ハザード解析を実施		

※: 審査資料の品質確保を踏まえて実施